記者発表資料

平成２９年　３月３０日
東北地方整備局
岩手河川国道事務所

管内の交通事故対策事業が３箇所完成

～「事故ゼロプラン」に基づく交通事故対策の実施～

岩手河川国道事務所は、管内における狭隘な歩道の拡幅による安全・安心な通行空間の確保及び交差点等で発生する追突事故の削減を図るため、**自転車レーンの設置、歩道の拡幅**、交差点部の**右折車線の設置**工事を進めて参りました。

この度、下記３箇所の工事が完成しましたのでお知らせします。

長い期間にわたり、工事による交通規制にご協力いただきありがとうございました。

引き続き安全走行に努めていただきますようお願いいたします。

事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）とは、「事故危険区間」として選定した交通事故の危険性の高い箇所に対し、集中的・重点的な対策を実施する取り組みのことです。対策を急ぐべきところから重点的に実施するため、優先度の高い区間を選定し対策を実施しています。

●今回完成する事業箇所：３箇所

完成箇所（事業名）	① 国道46号 上田地区事故対策	② 国道4号 紫波地区（桜町）交差点改良	③ 国道4号 津志田交差点改良
所在地	岩手県盛岡市上田地内	岩手県紫波郡紫波町桜町地内	岩手県盛岡市津志田地内
目的	自転車レーン設置、狭隘な歩道の拡幅による交通事故の削減	右折待ち車両への直進車両の追突事故の削減	右折待ち車両への直進車両の追突事故の削減
整備概要	**自転車レーン設置、歩道拡幅**	**右折車線の設置**	**右折車線の設置**
完成時期	平成29年3月31日	平成29年3月31日	平成29年3月31日
期待される効果	自転車レーンの設置、歩道の拡幅により、自転車、歩行者の安全・安心な通行空間が確保され、交通事故の減少が期待されます。	右折車線の設置により、直進車の交通が円滑になり事故の減少が期待されます。	右折車線の設置により、直進車の交通が円滑になり事故の減少が期待されます。

＜発表記者会：岩手県政記者クラブ、東北専門記者会＞

（問い合わせ先）

国土交通省　東北地方整備局　岩手河川国道事務所

TEL　０１９－６２４－３１３１

副所長　木越養一（きごしよういち）（内線２０５）

交通対策課長　佐藤優（さとうまさる）（内線４７１）

① 国道46号　上田地区事故対策事業

国道46号上田地区事故対策事業

延長 約 0.6km
平成29年3月31日
完　成

着工前



通行車両と自転車が近接し、
歩道幅員も狭い

自転車レーン設置
及び歩道を拡幅

完成(1)

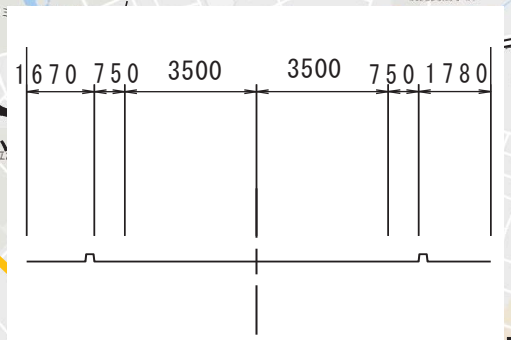


至国道4号

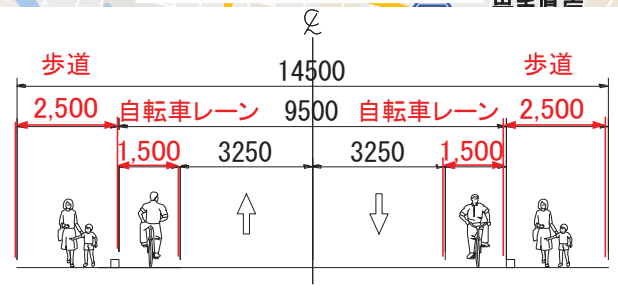
完成(2)



【現況横断図】



【計画横断図】



② 国道4号　紫波地区(桜町)交差点改良事業



③ 国道4号　津志田交差点改良事業





現況　交差点断面図

計画　交差点断面図